



足立

区議会だより

発行/足立区議会
<https://www.gikai-adachi.jp> No. **309**

第 **4** 回
定例会

再生紙を使用しています



雪化粧した中央公園から見る足立区役所

足立区議会写真部 水野 あゆみ 撮影

区長提出議案を可決

令和3年度足立区一般会計補正予算(第9号)

子育て世帯への臨時特別給付金支給事務の予算を増額するものです。

令和3年度足立区一般会計補正予算(第10号)

住民税非課税世帯への臨時特別給付金支給事務、子育て世帯への臨時特別給付金支給事務、新型コロナウイルスワクチン接種事業等の予算を増額するものです。

ほか

議員提出議案を可決

デフリンピック東京開催を求める意見書

●主な内容●●●●●

2面●区政を問う

(各会派代表・一般質問)

6面●議決結果

- みなさんからの請願・陳情
- 今定例会で可決した

意見書(全文)

7面●意見の分かれた案件

- 委員会活動
- みなさんの声を

請願・陳情で

- 令和3年中の足立区への行政視察受け入れ状況

8面●区議会の傍聴へGO!

- 会派等一覧

寄附行為の禁止

議員(候補者等を含む。)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。
区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

問う

令和3年12月1日、2日、3日に開会した第4回定例会で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して5名の議員が代表質問を、各会派及び無会派の6名の議員が一般質問を行いました。

以下、その要旨を掲載します。

なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

輝けるまちづくり!!誰もが

住み続けたいと思う足立区へ

自由民主党

かねだ 正 議員



「元気が出る予算」とは?

【問】令和4年度行財政運営方針では、コロナ禍で厳しい状況にある区民へのきめ細やかな支援を掲げている。予算編成にあたり、区長は「元気が出る予算」にしたいと発言しているが、何を重点に取り組む考えか。

【区長】

まず、コロナ禍で生じた様々な部分のひずみを、できる限り早く元の形に戻るように手当てをしていく。区内経済の活性化や活動が滞っている団体の後押しをする一方で、子ども食堂等の活動が盛んになっていることを契機にNPOを中心とした区内を支える諸団体の活動も応援したい。

その他にも、自治体DX等にも力を入れていく。子育て世帯や障がい者、高齢者等の生活弱者の方々への支援はスピード感を持って国の給付金の支給を行い、足りない部分があれば区として必要かどうか議論していく。

第6波に備え体制を整備すべき

【問】特別定額給付金やワクチン接種の対応は、全庁職員による応援体制で乗り越えたが、新型コロナウイルス感染症の第6波に備え、人員体制を強化すべきではないか。

【政策経営】昨年度の特別定額給付金のような一時的な事務は全庁からの応援体制で臨むのが

れた。開院後もバス事業者と連携し、東西方向の新たなバスルートや増便等の検討を継続してもらいたいがどうか。

【都市建設】開院後の令和4年4月以降に来院者の居住地域や交通手段等の調査を行う。利用実態を確認した上で新たなバスルートや増便について、バス事業者と連携し検討する。

西新井駅前の変化に期待!

【問】西新井駅西口南地区は、交通広場が整備されれば、多くの人が行き来する駅前の顔となるエリアである。商業店舗等への変化を期待するが、どのようなまちづくりを進めるのか。

【市街地】

駅前交通広場沿いは、延焼遮断帯の形成や商業施設の誘導を考えている。その他の部分は、引き続き地権者と意見交換を重ね、方向性を定めていく。

早急に区内経済支援の実行を

【問】長期間に及ぶコロナ禍で区内経済への影響は計り知れない。令和4年度予算の施策展開は年度中頃の実行になるが、区内経済の状況を勘案すると、早急に区内経済を支援する必要があるのではないか。

【産業経済】

より多くの事業者と区民が早急に元気になる企業が必要と考えている。今定例会で提出する補正予算案が可決されれば直ちに作業に着手し、令和4年4月には区内経済支援策を実行していく。

高齢者福祉事業の充実を

【問】高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう高齢者福祉事業を充実させるべきである。老人クラブは、コロナ禍で活動自粛を余儀なくさ

れたが、ウィズコロナやアフターコロナに向け、コロナ禍前の活動に戻していく必要がある。足立区友愛クラブ連合会や各地域の単位老人クラブへの助成を充実し、積極的な活動支援を行うべきではないか。

【福祉】

友愛クラブ連合会が実施する各種行事や各地域の単位老人クラブが行う活動は、フレイル予防や地域での見守り活動にも通じると認識している。ウィズコロナやアフターコロナの時代にも活動が活発に行われるよう、助成金の増額等による支援を検討する。

出張理美容サービスの回数増を

【問】現在、要介護3以上で、寝たきりのために外出して調髪等が困難な高齢者に対し、年3回の出張理美容サービスが実施されているが、4カ月に1回しかサービスを利用できない。他区では、年間のサービス回数がさらに多いと聞いている。利用回数の増を図るべきではないか。

【福祉】

当区の理美容組合からは、「衛生面を考えると2カ月に1回は散髪を行いたい。回数増が実現すれば、本人はもちろん介護する側も手入れがしやすいという効果がある」等の意見があったので、出張理美容サービスの利用回数を年3回から6回に増やすことを検討する。



コロナウィルスで疲弊した町会と子供達への支援を。

自由民主党

渡辺 ひであき 議員



地域コミュニティを取り戻せ

【問】コロナ前に戻るために町会・自治会の皆さんの大変さは想像に難いものがある。町会・自治会加入率は、千住本町五町会では特に高い実態があるが、他の町会の加入率低下は著しい現状がある。どのような対策を行っているのか。

【地域】令和3年4月1日現在の区全体の町会・自治会加入率は48・32%であり、千住本町五町会の平均加入率は66・32%と高くなっている。千住本町五町会のように加入率の高い町会の取り組み事例等を情報収集して、結果を周知し、地区町自連会長による情報交換会の開催等の対策を図っていく。

【福祉】当区の理美容組合からは、「衛生面を考えると2カ月に1回は散髪を行いたい。回数増が実現すれば、本人はもちろん介護する側も手入れがしやすいという効果がある」等の意見があったので、出張理美容サービスの利用回数を年3回から6回に増やすことを検討する。



避難所運営の訓練実施を大切に

【問】各地域の避難所運営会議は、この約2年間、ほとんど活動できていない。令和元年の台風19号以降、水害被害を念頭に置いた地域防災計画の見直しを行ったが、一番大切なのは訓練で関係者と運用面の整合性を図ることである。区の見解を伺う。

【総合防災】新型コロナウィル

ス感染症の状況を見ながら、訓練の実施を積極的に働きかけ、運用面での整合性を高めていく。

インクルーシブ教育の充実を

【問】個人に寄り添うインクルーシブ教育が求められる中、個に応じた学習機会を提供する姿勢は今後も継続する必要がある。足立はばたき塾や数学チャレンジ講座をよりブラッシュアップする必要があるがどうか。

【教育指導】

足立はばたき塾は塾生の声をもとに、国語・数学・英語の3教科に加え、希望者には理科・社会の2教科も受講可能としたほか、学力別から志望校別を中心としたクラス編成に変更する等の改善を重ねてきた。数学チャレンジ講座も、A・I・D・R活用型の校内補習事業に転換する等、個に応じた学習機会の提供と充実につなげる。

タブレットに慣れる仕組みを

【問】GIGAスクール構想で配備したタブレット端末を活用した教育環境の整備に向け、子どもたちがタブレット端末に慣れる仕組みが重要である。通学後や帰宅後のタイミングに起動するようなプログラムの構築等、工夫が求められるが、現時点ではどのように考えているか。

【教育指導】

「足立タイピングチャレンジ」の開催や学校ICTの特設ホームページ「あだち学校ICT情報ひろば」で学習ソフトのリンクを充実させる等、

代表・一般質問(要旨)



本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<https://www.gikai-adachi.jp>

区政を

自宅で自発的にタブレット端末を活用する機会を増やす取り組みを進めている。今後も、帰宅

後にタブレット端末を起動させる習慣づくりに積極的に努めていく。

そなえよつねに



自由民主党

にたない

和議員



公助の限界を区民に周知せよ

【問】公助の限界について区民には認識されていない印象を受ける。特に避難所については、全区民を収容できると誤解している方も多い。正しい情報と避難行動の原則をさらに周知することが必要だと考える。

①三密対策を行った上で、全区民を避難所に収容するために必要な面積を伺う。

②区は、全区民を収容できる避難所の整備を目指しているのか。その実現可能性について、どのように考えているのか。

③区民に自助の重要性を理解してもらい、避難者を少なくするために「区ができないこと」について、特に「区内に全区民を収容できる避難スペースがない」という公助の限界について、積極的に情報を発信し、周知するべきかどうか。

【総合防災】①全区民69万人を避難所で受け入れるには276万㎡の面積が必要で、東京ドーム約60個分に相当する。

②全区民69万人分の避難所整備は不可能と考えており、その想定はしていない。

③全区民が避難するための避難スペース確保は困難であるという公助の限界について、あだち広報等で周知するとともに、民

間商業施設との連携イベント等、積極的に情報発信する。



3回目接種の予約体制の改善を

【問】65歳以上の新型コロナウイルスワクチン3回目接種の予約方法の改善を求める声を多く聞く。3回目接種ではしかるべき改善を行うべきである。

①インターネット予約はアクセスできず予約を取ることが困難だった。特に65歳以上の方への接種は、インターネットを極力使うことなく接種できる体制を整えるべきかどうか。

②日時を指定する方法等、これまでの接種体制を見直し、より利用者のことを考え改善に努めている自治体もある。足立区では、なぜこのような体制が取れないのか。利用者のことを考えればこのような体制を整えるべきかどうか。

【ワクチン】①電話回線を35回線から最大45回線に増強したほか、フリーダイヤルとして金銭的負担を軽減した。本庁舎にサ

ポート窓口を設置し、予約しやすい環境整備に努める。

②今回のワクチンは「任意接種」の取り扱いのため、区が日時を指定して接種を促すことが適切

足立区議会公明党

より安心な区民生活を取り

戻し、足立区に元気を！



公明党

吉田こうじ 議員



区民生活を回復させる予算を

【問】コロナ禍で区民生活が制約を受ける中、様々な手続きのデジタル化が進み、新しい変化が現れた。これからはコロナ禍で学んだ経験や新たな変化を的確に捉えたサステナブル・リカバリー（持続可能な回復）の考え方を踏まえ、さらに安全・安心な区民生活のための区政運営を期待する。来年度の予算編成はどのような方針で進めていくのか。

【区長】令和4年度は元気の出る予算として、新型コロナウイルス感染症対策を優先しつつ、停滞してしまった社会活動を元に戻し、後押しができる支援にも力を入れていきたい。

また、オンライン活用やデジタルの様々な手続きがコロナ禍をきっかけに進んだが、電子申請等の新しい流れを後戻しせず、サステナブル・リカバリーの考えに基づいて、令和4年度の予算を編成していく。

不安を拭くための支援の充実を

【問】コロナ禍で足立区友愛クラブ連合会の活動は長期自粛となり、多くの高齢者が健康に不

なのかという課題に加え、指定

日時の都合がつかない方の問い合わせ対応等の課題が想定されたため、本人が希望する日時を予約してもらう体制とした。

安を抱えている。今後は、ウィズコロナの視点を踏まえ、友愛活動や社会奉仕活動をさらに促進するため、単位老人クラブへの助成金を増額すべきだがどう

【福祉】単位老人クラブの活動は、地域での見守り活動やフレイル予防につながることから、ウィズコロナやアフターコロナの時代でも活動の活性化、強化が行われるよう、助成金の増額を検討していく。



活用しやすい制度で課題解決へ

【問】中小企業のICT導入は、多くの区内企業が重点経営施策とする販路拡大や人材確保の課題解決に有効だが、区のICT・IoT導入補助金制度は、単にホームページ作成等のICT導入の初期段階では活用できない。IT導入を希望する中小企業が活用しやすい補助金制度を作る

べきかどうか。

【産業経済】現在のIT・IoT導入補助金はホームページ開設費用を対象としていない。IT導入を希望する中小企業が活用しやすい補助金制度への改定に向け、検討していく。

見守りサービス利用を促進せよ

【問】高齢者見守り機器の初期費用を助成する「高齢者見守りサービス助成」は、令和2年度に10件程度の利用しかない。高齢者見守り機器は技術革新が進み、サービスが充実してきているため、ランニングコストが安い機器の一覧表の作成等で周知を図り、高齢者見守りサービス助成の利用促進をすべきだがどうか。

また、機器設置費用を負担し、駆けつけサービスを月約千円で実施する事業者等もあり、単身高齢者等に導入すべきだが何うか。

【福祉】区が実施するサービスのほかに、民間の様々なサービスが提供されている。それぞれの内容が客観的に分かるよう、見守り機器を事業者負担で設置するサービスも含めた一覧表を作成し随時更新するとともに、申請先の地域包括支援センターへの周知に努め、利用促進を図っていく。

経験を活かし第6波に備えよ

【問】新型コロナウイルス感染症の第5波では、新規感染者や自宅療養者の急増で対応が逼迫したが、第5波の課題と第6波への備えについて伺う。

【衛生】第5波の患者急増時に区から新規感染者への連絡が一部遅れたため、ショートメールの一斉送信を活用した新規感染

者連絡システムを導入し、速やかに対応ができる体制を整えた。

また、発熱電話相談センターに電話がつながりにくくなったため、今後の第6波に向け、発熱電話相談センターの回線を14回線から30回線に大幅に拡充できるように整備を進める。

3回目接種に向けた体制は

【問】新型コロナウイルスワクチン3回目接種の予約代行窓口や予約相談ダイヤル等の準備状況はどうか伺う。

【ワクチン】ワクチン接種の予約サポート窓口を本庁舎アトリウムに継続して設置する。予約相談ダイヤルについては、通話料の負担を軽減するため、回線をフリーダイヤルとし、回線数を前回の35回線から最大45回線に増強して予約の取りやすい体制とする。

安心感が持てる交流会の開催を

【問】子どもが不登校になった保護者は孤立する傾向にある。平成30年の決算特別委員会、私が開催を要望した「不登校の子を持つ保護者のための交流会」は、昨年10月で3回目の開催となった。交流会の参加者アンケートにもあるように、かつて不登校で悩んだ家族に体験等を本人の了解を得て発表してもらう等、現在悩んでいる保護者が安心感を持てる取り組みを推進すべきだがどうか。

また、チャレンジ学級等から進学した子ども本人の体験談の発表も実施してはどうか。

【げんき】次回以降の交流会で、チャレンジ学級卒業生や保護者等の体験について講演してもらうことを検討する。

ヤングケアラー支援と

区西側地域の交通課題



公明党 大竹 さよこ 議員

支援の周知と支援窓口を明確に
【問】ヤングケアラーの支援は、様々な分野が連携して早期に見し、具体的な支援や支援につながるための窓口等を明確にしておくことが重要だがどうか。

また、支援につなげるコーディネーター育成も必要だが何う。

【げんき】支援窓口は、こども支援センターげんきだが、十分に周知されていないため窓口の明確化に努める。支援についても、ヤングケアラーの実態把握を進める中で、必要な支援策の新設を検討する。

また、支援につなげるコーディネーターの育成は、こども家庭支援専門相談員等をコーディネーターとして育成する研修を行う。



適切な支援につなげるために

【問】子どもや保護者と直接関わることで多く、家庭の様子がよく分かる子ども食堂等のスタッフが、ヤングケアラーの存在に気付いた場合の問い合わせ先や支援情報を載せた一覧を作成し、配布してはどうか何う。

【げんき】今年度の要保護児童対策地域協議会代表者会議資料



公明党 水野 あゆみ 議員

で問い合わせ先を周知した。今後、さらなるつなぎ先や支援情報を追加する等、一覧を作成し、子どもの居場所に関連する機関への配布を進める。

交通不便解消の対策を

【問】鹿浜・加賀・皿沼地域は、交通の不便度が高く、地域からバス等の交通手段が必要との声

タブレット端末を活用した
いじめ対策と不登校支援



公明党 水野 あゆみ 議員

誰でも回答できる工夫を

【問】いじめアンケートは自宅で記入して学校へ提出する方法だが、欠席や不登校の場合、アンケートの回答が難しい。多くの子どもたちがタブレット端末でもアンケートに回答できるようにすべきだが何う。

【教育指導】セキュリティや個人情報保護等の課題を整理し、可能な方法を検討する。



不登校を未然に防ぐ施策を

【問】不登校の要因の一つに学業不振等があるが、コロナ禍で、

が多くある。今後、町会・自治会をはじめ、地域の声を聞く場を設けるべきだが何う。

また、多様な交通手段についても検討を進めるべきだが何う。

【都市建設】年明けから、入谷地区及び鹿浜地区の町会自治会連合会の場で、地域の課題や需要の把握から取り組む。

また、他自治体へのヒアリングや様々な交通手段のメリット・デメリットに関する調査研究の結果を踏まえ、地域の課題や需要に合った交通手段の検討を進める。



公明党 水野 あゆみ 議員

中一夏季勉強合宿等が中止となり、各校で補習をしている。定着度が低い子どもたちをさらに支援するべきだが何う。

また、勉強合宿等を中止せざるを得ない場合を想定しリモート授業等も検討すべきだが何う。

【教育指導】勉強合宿等で活用予定だった資料に区学力調査問題の再利用等も併せ、年度内に着実かつ無理なく学力の定着が図られるよう各学校に指導していく。

また、補習事業全般をICTの活用で、どのように強化・充実させるか早急に検討する。

早期実施に向けた方向性を示せ

【問】①既に不登校児童・生徒へオンライン授業を実施している学校は何かあるのか何う。

②学校と不登校児童・生徒をライブでつなぐオンライン授業を

早期に実施できるよう支援すべきだがどうか。

【げんき】①授業と朝会や帰りの会の参加の双方をオンラインで実施している学校は37校ある。②現在、小・中学校の教員を含む、

日本共産党足立区議団

コロナから命と暮らしを守る
施策のさらなる充実を



日本共産党 きたがわ 秀和 議員

再度の感染爆発を防ぐ対策を

【問】ワクチン接種を受けていない方や受けられない方が、一定の制約を受ける不利益を防ぐためにも、「いつでも、誰でも、何度でも」PCR検査を受けられるよう、大規模・頻回・無料の実施が必要だがどうか。

【衛生】国は健康上の理由等でワクチン接種ができない等の場合に、感染の不安がある無症状者に対し都道府県の判断で無料検査する方針を示した。これを受けて、都は具体的な制度設計を行っていると思う。まずは国や都の支援を受けて、無料検査ができるよう準備を進めていく。

ワクチン接種は万全の体制で

【問】高齢者のワクチン追加接種は、かかりつけ医での個別接種を先行実施する。必要なワクチン量の確保はもちろん、接種実施を表明した区内医療機関のすべてに必要な分が行き渡るよう、区の責任で供給量を把握・管理すべきだがどうか。

ワクチン

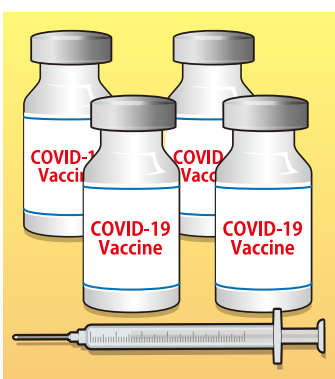
【ワクチン】1・2回目のワクチン接種は、国の供給量に増減があり、必要なワクチンが一部

む、オンライン授業のプロジェクトチームで検討しており、授業の在り方や実施方法について校長会とも協議しながら、今年度中に教育委員会として方向性を示す予定である。



日本共産党 きたがわ 秀和 議員

の医療機関に供給できない事態が発生した。3回目では、区医師会と情報共有し、供給量の把握・管理を行い、医療機関への安定的な供給に努めていく。



漏れなく事業者を支援せよ

【問】板橋区は令和3年11月から、幅広い事業者向けの支援として「中小企業等事業継続支援金」制度を始めた。足立区も区内事業者の継続を直接支援すべきではないか。

【産業経済】金融機関等との意見交換から、給付金等は必ずしも経済を動かす資金となっていない実態が指摘されており、給付金による直接支援は考えていない。今後、プレミアム商品券事業や販路拡大支援事業を通して、事業者の売上回復につながる支援に取り組んでいく。

国保料の負担増を許すな

【問】国民健康保険料のコロナ減免は、昨年度は5千466世帯が減免されたが、今年度は減免を受けた方が一昨年度比で実質5割以上の収入減等が対象要件で、10月末時点で801世帯しか受けられていない。収入減から立ち直れない個人事業主等を支えるために、直ちに特例減免の要件緩和に踏み出すべきではないか。その上で23区区長会に働きかけるべきではないか。

【区民】減免の要件緩和は、財政援助の対象にならず、区の負担も増大するため実施は困難である。23区は統一保険料方式を採用しており、コロナ減免も区独自の要件緩和は難しいと判断する。23区区長会への働きかけは、各区の状況を踏まえて23区国保課長会で議論していく。

気候変動を踏まえた防災対策を

【問】SDGsの達成も視野に入れ、各分野で「気候変動×防災・減災」を施策に組み込み、縦割りの弊害を越えて取り組む

住民総意で誰もが住み続けられるまちづくりを！



日本共産党 浅子 けい子 議員

再開発に前のめりな姿勢を正せ

【問】①北千住駅東口周辺地区まちづくり構想が見直されたが、その経過や結果を地域住民に周知徹底すべきではないか。

②先の決算特別委員会で露呈した、区が再開発事業を後押しする姿勢は改めるべきではないか。③北街区の再開発事業への支援は、いつ決めたのか。

戦略を主流にすべきではないか。【政策経営】区施策の各分野において様々な手法で気候変動対策と防災・減災対策を検討し、対策が縦割りにならないよう全庁で連携を図りながら進める。

【問】綾瀬エリアデザイン計画は、旧こども家庭支援センター跡地の活用方向が明確に示されないままでは、ただの駅前開発計画に過ぎない。「綾瀬エリア意向調査」の結果をもとに、跡地の活用方向を明確にした計画を策定すべきではないか。

また、パブリックコメントの意見を計画に最大限反映させるべきだがどうか。

【エリア】活用方向は計画（案）で示した、にぎわい機能の導入、既存公共施設の再配置の検討、民間の導入による公民連携と考える。より具体的な活用方針は、令和5年度末までに示していく。また、パブリックコメントの意見は内容を精査し、反映すべきものは計画に反映していく。



日本共産党 浅子 けい子 議員

【市街地】①構想の見直し後にまちづくり連絡会に郵送し、区ホームページにも掲載した。今後、説明会やまちづくりだよりを活用して、周知を図る。

②北千住駅東口は二つの再開発準備組合が設立されたため、区は第三者として意見交換等を行っている。今後も組合の進捗に合わせ、真摯に対応する。

③正式に再開発事業を支援する方針を決定していないが、令和 3 年 2 月に北街区準備組合から再開発計画の提案があった。アドバイザリー会議で意見を聞き、再開発の可能性を検討する。

千住大川端の、今を生かして

【問】千住大川端地域の A 工区には、今後約 1 千 800 戸の住宅が建設される。この場所は関東最大級のスケートボード場があり、貴重なスポーツ施設等を生かすとともに、買い物施設等の建設も考えるべきではないか。

【市街地】地権者から開発計画は住宅を中心とし一部に店舗等を基本に進めると聞くが、具体的に決まっていない。今回提案の施設整備は地権者に伝える。



社会参加の基となる住居を守れ

【問】コロナ禍で、国が住居確保給付金の失業要件を外し、利用は格段に伸びた。再就職支援の枠組みを外し、所得条件も緩和して、普遍的な住宅手当として恒常化するように国に求めるべきかどうか。

【足立福祉】給付金は感染拡大に伴い、要件緩和等が行われ、申請対象者が拡大している。一方、新規決定数は令和 2 年 6 月の 339 件をピークに下がり、今年度は月に 40 件程度にとどまるため、恒常化を国に求めることは考えていない。

足立区議会立憲民主党

コロナ対策、区民生活を支える政策を！



立憲民主党 おぐら 修平 議員

コロナ禍できめ細やかな施策を

【問】区は令和 4 年度の行財政運営方針の基本的な考え方として、「コロナ禍により厳しい状況にある区民に対し、きめ細やかな支援を行う」と最初に掲げた。まさに、きめ細やかな施策を最重点施策として取り組むべきだが、具体的な施策等について、区長の決意を伺う。

【区長】きめ細かさを実現するために、実態把握が必要である。ただ、すべての業種業態が厳しいという状況ではないので、本来に必要なところに支援が届くきめ細かさを施策に落とし込めるよう、努めていく。

水害時の避難先を確保せよ

【問】東京東部低地帯に位置する江東 5 区では、江東 5 区大規模水害広域避難計画を策定する等の対策を進めている。大規模水害発生時に、埼玉県の手賀池や 5 区以外への避難体制を、都や近隣自治体と協議し、具体的な避難計画の策定や、避難場所の確保に努めるべきではないか。

【総合防災】都は令和 3 年 9 月に、渋谷区にある国立オリンピック記念青少年総合センターを浸水区域外に避難する広域避難先として確保した。引き続き、国や都、埼玉県、江東 5 区等とともに、具体的な避難計画や避難場所について協議する。

足立区議会議会改革を全力で推し進める会

公的責任をしっかりと果たし住民を助ける区政へ転換を



議会改革推進 土屋 のりこ 議員

常勤職員を増やし、強い体制に

【問】公務員を増やすことは、公共サービスの充実や雇用の安定につながり、住みやすい街となり人口も増える。常勤職員数を増やし、住民の声を耳を傾けた食料支援等の実施に向けた検討をしてはどうか。

【福祉】中野区等の先進事例の手法も参考にし、官民協働による食糧支援等を検討する。

【区長】臨時的な業務を想定して、常勤職員を増員する考えはないが、必要な業務には、職員の増員を図る。その中で、臨時的な業務にも柔軟に対応する。職員は常に区民の声に寄り添い対応していると考えるが、指摘を受けないよう頑張っていく。

労働者協同組合法施行に向けて

【問】労働者協同組合法が施行される。公共サービスの担い手として、協同労働を各部署がイメージできるよう勉強会を開催し、部署横断的な検討会の設置を求めるがどうか。

【政策経営】労働者協同組合法については現在、国で具体的な取り扱いを検討している。国や都の動きを注視しながら、他自治体の情報を収集し、検討会等の設置を検討していく。

【衛生】国は健康上の理由等によりワクチン接種できない方や、感染拡大の傾向がみられる場合に都道府県の判断により、感染の不安がある無症状者に対し、無料で検査を行う方針を示した。これを受け、都が具体的な制度設計を示し次第、できる限りの対応を取れるよう準備する。

無会派

北千住駅前をたばこの煙から守る。灰皿撤去実現へ



無会派 中島 こういちろう 議員

スマートフォン社会に向けて

【問】北千住駅前出口前に灰皿があるため、歩道に喫煙者が滞留し、通行の妨げになっていることや、煙が駅構内に流入していることに、不満の声が挙がっている。先の決算特別委員会での私の要望に答え、区は対策を行ったが改善が見られないため、禁煙特定区域の指定エリアに含める等、さらに踏み込んだ対応をするべきではないか。

【地域】該当地向パトロールや張り紙の増設を行い、灰皿の設置者に対して喫煙者が公道に溢れないよう、灰皿の撤去要請を行った結果、当面の間、灰皿を撤去してもらえないこととなった。



介護保険料の負担軽減を

【問】介護保険料の負担感が強いと意見が根強く寄せられている。区民の声を酌み、次期保険料改定で値上げしないために、区はどう検討を進めるのか。見通しと方向性を伺う。

【福祉】区ができることは、介護予防の強化等、限定的であるため、国の負担割合を増やすことや介護保険制度の抜本的な見直しについて、特別区長会等を通じて、国や都に要望していく。

第4回定例会での
議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

◇令和3年度足立区

一般会計補正予算（第8号）

補正額 △6億5千

予算総額 491万8千円

3千259億1千

予算総額 390万9千円

◇令和3年度足立区

一般会計補正予算（第9号）

補正額 51億4千102万2千円

予算総額 3千310億5千

493万1千円

◇令和3年度足立区

一般会計補正予算（第10号）

補正額 173億2千607万7千円

予算総額 3千483億8千

100万8千円

◇令和3年度足立区

国民健康保険特別会計補正予

算（第3号）

補正額 △9千571万4千円

予算総額 696億1千265万5千円

条 例

◇足立区東京2020大会記念

協創提案型事業選定委員会設

置条例を廃止する条例

足立区東京2020大会記

念協創提案型事業選定委員会

を廃止するもの

◇足立区検診業務調査委員会設

置条例を廃止する条例

足立区検診業務調査委員会

を廃止するもの

◇足立区旅館業法施行条例の一

部を改正する条例

旅館業における衛生等管理

要領の改正に伴うもののほか、

規定を整備するもの

◇足立区公衆浴場法施行条例の一

部を改正する条例

公衆浴場における衛生等管

理要領の改正に伴うもののほか、

規定を整備するもの

◇あだち子どもの未来応援基金

条例の一部を改正する条例

基金の設置目的を拡充する

もの

◇足立区勤労福祉会館条例の一

部を改正する条例

足立区勤労福祉会館の一時

移転に伴い、同会館の位置を

改めるほか、規定を整備する

もの

◇足立区事務手数料条例の一部

を改正する条例

長期優良住宅の普及の促進

に関する法律の改正に伴うも

ののほか、規定を整備するもの

◇足立区育英資金条例の一部を

改正する条例

高等学校等入学準備助成の

金額を改めるもの

◇足立区議会議員の議員報酬及

び費用弁償等に関する条例の一

部を改正する条例

議員の期末手当の額を改定

するもの

◇足立区長等の給料等に関する条

例の一部を改正する条例

区長等の期末手当の額を改

定するもの

◇足立区職員の給与に関する条

例の一部を改正する条例

職員の期末手当の額を改定

するもの

◇足立区会計年度任用職員の給

与及び費用弁償に関する条例

の一部を改正する条例

会計年度任用職員の期末手

当の額を改定するもの

その他の議案

◇特別区人事及び厚生事務組合

の規約変更について

特別区人事及び厚生事務組

合の共同処理する事務を変更

するために、規約の一部を変

更するもの

◇足立区立学童保育室の指定管

理者の指定について

学童保育室の指定管理者を

指定するもの

◇足立区立江北公園の一部及び

荒川鹿浜橋緑地の一部の指定

管理者の指定について

都市農業公園の指定管理者

を指定するもの

◇積立金等返還請求調停に関す

る和解について

足立区立伊興大境保育園の

指定管理に係る、平成22年度

から令和2年度までの積立金

等返還請求調停について和解

するもの

◇積立金等返還請求調停に関す

る和解について

足立区立東保木間保育園の

指定管理に係る、平成20年度

から令和2年度までの積立金

等返還請求調停について和解

するもの

◇足立区立保育所の指定管理者

の指定について

足立区立保育所の指定管理

者を指定するもの

（日本共産党足立区議団より

反対討論あり）

◇（仮称）西新井区民事務所・

西新井住区センター合築施設

改築工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札

契約金額 14億800万円

相手方 渡喜・丸中

建設共同企業体

◇（仮称）西新井区民事務所・

西新井住区センター合築施設

改築電気設備工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札

契約金額 1億9千800万円

相手方 洸新電気工事株式会社

報 告

◇損害賠償額の決定について

歩道上を自転車で行き交す

いた相手方が、こども支援セ

ンターげんきの駐車場前を通

過しようとした際に、職員が

運転する自転車当該駐車場

から歩道に向かって進行して

いることに気づき、停止した

ことで、体勢を崩して転倒し、

怪我を負ったことに対する損

害賠償額を決定するもの

◇議決を得た契約の変更について

（仮称）花畑人道橋整備工

事（1期）

◇過払金返還債務の弁済に関す

る和解について

特別定額給付金過払金の返

還残額の弁済について和解す

るもの

議員提出議案

可決したもの

◇デフリンピック東京開催を求

める意見書

（意見書全文は下欄に掲載）

継続審査としたもの

◇足立区子どもの医療費の助成

に関する条例の一部を改正す

る条例

子どもの医療費の助成が受

けられる年齢を拡大するもの

みなさんからの請願・陳情

採択したもの

◇デフリンピック東京開催を求

める意見書の提出に関する請願

不採択としたもの

◇原爆歴78年の早い時期に「イ

ベルメクチン」等を配布する

事を求める意見書の提出に関

する陳情

―陳情の趣旨に沿いかねる

今定例会で可決した
意見書（全文）

意見書（全文）

左記の意見書の提出について、

令和3年12月21日に全会一致で

議決し、関係機関に提出しまし

た。

デフリンピック東京開催を求め
る意見書

本年開催された東京2020

オリンピック・パラリンピック

競技大会は、多くの国民に感動

を与え、障がい者スポーツへの

関心を高めるとともに理解を深

めた。これを契機として、20

25年デフリンピック夏季大会

の東京開催を目指す機運が高まっ

ている。

東京招致が実現すれば、障が

い者スポーツに対する関心や理

解をさらに深め、障がいを持つ

人と持たない人の共生社会構築

の礎となり、情報アクセシビリ

ティ環境の整備促進等、大きな

社会変革を生み出す機会となる

ことが期待できる。

東京2020オリンピック・

パラリンピック競技大会の施設

やノウハウ等のレガシーを有効

的に活用できる首都東京は、国

際的な知名度があるだけでなく、

交通の利便性や安全性の面から

も、日本初のデフリンピック開

催地として最も適しており、東

京都は招致に向けて積極的に取

り組むべきである。

よって、足立区議会は東京都

に対し、2025年デフリンピッ

ク夏季大会の東京開催を強く求

めるものである。

以上、地方自治法第99条の規

定により、意見書を提出する。

（東京都知事あて）

手話通訳、ヒアリンググループを利用できます

聴覚等に障がいのある方で、会議の傍聴時に手話通訳・ヒアリンググループ（難聴用磁気グループ）の利用を希望する場合、下記期限の午後5時までにお申し込みください。

◆申し込み期限

手話通訳・・・傍聴する会議の7日前
ヒアリンググループ・・・傍聴する会議の前日

※いずれも期限当日が閉庁日の場合は、直前の閉庁日までにお申し込みください。

本会議は J:COM チャンネル足立で、
予算特別委員会はインターネットで生中継しています！

2月下旬から行われる令和4年第1回定例会は、J:COMチャンネル足立（地上111ch）で生中継を予定しています。
3月上旬に開会される予算特別委員会は、YouTube^{ユーチューブ}を利用してインターネットで生中継を予定しています。
ぜひご覧ください。

■意見の分かれた案件（27件中4件）

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 立民…足立区議会立憲民主党
その他の案件（23件）は全会一致で可決されました。
※○…賛成 △…継続 ×…反対 欠…欠席 産…産休 育…育休 介…介護・看護休 除…除斥 退…退出

議 案 件 名		議 決 結 果	自 民													公 明										共 産					立 民		改 革	無 派	無 派	無 派	無 派									
			白 石 正 輝	せ ぬ ま 剛	新 井 ひ でお	古 性 重 則	吉 岡 茂	渡 辺 ひ であき	高 山 の ぶ ゆ き	か ね だ 正 昭	鹿 浜 哲 也	工 藤 太 郎	伊 藤 の ぶ ゆ き	長 澤 こ う す け	く じ ら い 実	杉 本 ゆ う	に た な い 和 隆	測 上 ひ ろ し	た が た 直 昭	い い く ら 昭 二	長 井 ま さ の り	岡 安 た か し	く ぼ た 美 幸	佐 々 木 さ ひ こ	吉 田 こ う じ	さ の 智 恵 子	大 竹 さ よ こ	石 毛 か ず あ き	水 野 あ ゆ み	ぬ が が 和 子	浅 子 け い 子	は た の 昭 彦	西 の 原 え み 子	山 中 ち え 子	横 田 ゆ う	き た が わ 秀 和	鈴 木 あ き ら	お ぐ ら 修 平	銀 川 ゆ い 子	長 谷 川 た か こ	土 屋 の り こ	市 川 お さ と	へ ん み 圭 二	中 島 こ う い ち ろ う	し づ や 竜 一	
足立区立学童保育室の指定管理者の指定について		可決	○	○	○	※議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
足立区立保育所の指定管理者の指定について		可決	○	○	○	※議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
足立区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	※議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議員提出	足立区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	継続	△	△	△	※議長は採決に加わりません	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	○	○	△	△	△	△	△	△

■委員会活動

委 員 会 名	日 程	主な内容（件数）				
		審 査			報 告	そ の 他
		議 案	請 願	陳 情		
総 務 委 員 会	11月10日(水)		2	5	2	
	12月 6 日(月)	8	3	5	12	
	12月 8 日(水)	1				
	12月21日(火)	5				
区 民 委 員 会	11月11日(木)			1	8	
	12月 7 日(火)	1		1	6	
産 業 環 境 委 員 会	11月12日(金)			3	13	
	12月 9 日(木)	1		3	8	
厚 生 委 員 会	11月12日(金)	1	3	8	5	
	12月 9 日(木)	4	2	9	9	
建 設 委 員 会	11月15日(月)			2	4	
	12月10日(金)	2		2	9	
文 教 委 員 会	11月15日(月)		4	4	6	
	12月 2 日(木)				1	
	12月13日(月)	4	4	4	8	
議 会 運 営 委 員 会	11月 4 日(木)			1		第4回定例会について
	11月30日(火)					第4回定例会について
	12月 8 日(水)					第4回定例会について
	12月20日(月)					第4回定例会について 議員提出議案について
交通網・都市基盤整備調査特別委員会	11月16日(火)				5	
	12月14日(火)				2	
子ども・子育て支援対策調査特別委員会	11月17日(水)		1		5	
	12月14日(火)		1		2	
災 害 ・ オ ウ ム 対 策 調 査 特 別 委 員 会	11月18日(木)			3	4	
	12月15日(水)			4	2	
エ リ ア デ ザ イ ン 調 査 特 別 委 員 会	11月18日(木)			2	6	
	12月16日(木)			2	8	

みなさんの声を請願・陳情で

請願・陳情は、議会に対して文書で区政に関する事項等を要望できる制度です。

足立区議会では、これらを慎重に審査し、結果を提出者に通知します。

請願書・陳情書には、特に所定の様式はありませんが、下の例を参考にしてお書きください。請願書・陳情書に記載する主な事項は次のとおりです。

①請願・陳情の趣旨（具体的に）

②請願者・陳情者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者の氏名）、電話番号

③押印（私印。ただし自署の場合は不要）

④紹介議員の署名又は記名押印（陳情書の場合は不要）

⑤提出年月日

⑥あて先（足立区議会議長）

請願書・陳情書の例

〇〇についての請願（陳情）
請願（陳情）の趣旨
.....
理由
.....
請願者（陳情者）
住 所
氏 名
T E L
紹介議員（陳情には不要）
氏 名

年 月 日

足立区議会議長 〇〇〇〇

請願・陳情の違いって何？

議員の紹介のあるものを「請願」、紹介のないものを「陳情」といいます。足立区議会での取り扱いは同じです。

令和 3 年中の足立区への行政視察受け入れ状況

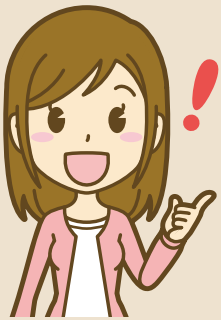
当区の先進的な事業を調査・研究するため、延べ6議会からの行政視察がありました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインによる会議システムを利用したWeb視察方式で受け入れを行いました。

また、訪問型の行政視察は全国的に自粛されていましたが、状況や人数等に応じて実施されています。

視 察 テ ー マ	来 訪 議 会 名
足立区における街のプロモーションについて	板橋区議会（Web視察）
コミュニティタイムラインの取り組みについて	川崎市議会（Web視察）
くらしとしごとの相談センターにおける総合相談事業について	横須賀市議会（Web視察）
校庭の人工芝について（千寿小学校）	江戸川区議会
子どもの貧困対策について	町田市議会
タブレット端末を活用した議会のペーパーレス化について	荒川区議会

区議会の傍聴へGO!



区議会では、区民の皆さんの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。ぜひ傍聴へお越しください。



※ 開会予定時刻の1時間前から30分前までは、本庁舎6階の区議会事務局にて受け付けし、整理券を発行します。整理券の発行枚数が定員を超えた場合は、30分前に抽選し、当選者に傍聴券を発行します。定員を超えなかった場合は、定員を満たすまで先着順に傍聴券を発行します。

お問い合わせ
議事係 TEL 03 (3880) 5797

1 本会議の傍聴は8階で受け付け



傍聴券を受け付けてご記入ください



手指消毒・検温にもご協力ください

2 委員会の傍聴は6階の区議会事務局窓口で受け付け



3 特別委員会室の様子



感染症対策のため、アクリル板を設置しています

3 議場の様子



感染症対策で、傍聴席の座席間隔をあけています

執行部席 (区長、部長等) 議員席 委員席 執行部席 (区長、部長等)

傍聴が終わったら傍聴券を返却ください



■令和4年第1回定例会日程(予定)
2月22日(火)～3月24日(木)

※会期は変更する場合があります。

■令和3年中の区議会傍聴延べ人数

区分	本会議	委員会	計
人数	246人	380人	626人

無会派 しげや 竜一
TEL 03 (3880) 55600

無会派 中島こういちろう
TEL 03 (3880) 5123

無会派 へんみ 圭二
TEL 03 (3880) 5780

無会派 市川 おさと
TEL 03 (3880) 6583

足立区議会議員会改革を
全力で推し進める会
TEL 03 (3880) 6559
◎土屋 のりこ ◎長谷川 たかこ

足立区議会立憲民主党
TEL 03 (3880) 5775
◎鈴木 あきら ◎銀川 ゆい子
◎おぐら 修平

日本共産党足立区議団
TEL 03 (3880) 5770
☆ぬかが 和子 浅子 けい子
◎はたの 昭彦 横田 ゆう
◎西の原 えみ子 きたがわ 秀和
◎山中 ちえ子

足立区議会公明党
TEL 03 (3880) 5765
☆たがた 直昭 いくら 昭二
◎長井 まさのり 岡安 たかし
◎佐々木まさひこ くぼた 美幸
◎吉田 こうじ 大竹 さよこ
◎さの 智恵子 石毛 かずあき
小泉 ひろし 水野 あゆみ

足立区議会自由民主党
TEL 03 (3880) 5760
◎工藤 哲也 渡辺 ひであき
◎ただ太郎 高山 のぶゆき
◎長澤 こうすけ かねだ 昭正
白石 正輝 鹿浜 昭
せぬま ひで剛 伊藤 のぶゆき
新井 重則 杉本 ゆ実
古岡 茂 杉本 ゆ和
吉岡 茂 杉本 ゆ和

会派等一覧
☆団長／◎幹事長／○副幹事長
(令和4年1月1日現在)